

## 対タジキスタン草の根・人間の安全保障無償資金協力

### ハマドニ行政郡チュベック地区ヤングユル村診療所建設計画供与式報告

平成27年12月16日、「ハマドニ行政郡チュベック地区ヤングユル村診療所建設計画」の供与式がハマドニ行政郡内で行われました。式典には、鎌田大使、ハマドニ行政郡長、診療所所長他、診療所関係者および100名を越える多くの地元住民が参席しました。

ハマドニ行政郡は、首都ドゥシャンベより南東へ約220kmのアフガニスタン国境に位置する人口約13万人の行政郡です。同行政郡チュベック地区ヤングユル村診療所は、2013年3月末に発生した洪水により大きな被害を受け、診療所は使用不可能な状態になっていました。その間チュベック地区では、1名の医師と2名の看護師による往診が行われていましたが、往診だけでは限界があり、地域住民は十分な診断・治療を受けることのできない環境にいました。

今般本計画が無事に終了したことにより、ハマドニ行政郡チュベック地区の対象7村に住む約7,200人の住民が診療所で適切な診断・治療を受けられるようになりました。



本計画により建設された診療所。



診療所内の産科室。適切な環境で診察を行うことができるようになりました。



テープカットの様子。供与式には病院関係者および多くの地元住民が参加しました。



診療所入り口には日本の支援を示す日章旗プレートが掲げてあります。